

新十津川町社会福祉協議会

[仮事務所] 新十津川町字中央302番地2
☎ 76-2600 FAX 76-3505

ふれあい

No.210

 ふれあいネットワーク

新年あけましておめでとうございま
す。皆さま、健やかに希望に満ちた新年を
お迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、本会の各種福祉事業推進
および運営にあたり、町民の皆さまには
格別のご支援とご協力をいただき、心よ
りお礼申し上げます。

昨年一年を振り返りますと、長期化す
るコロナ禍により諸事業の中止や規模を
縮小しての開催など、目に見えず、形を
変え、我々に猛威を振るう新型コロナウ
イルスの感染リスクと常に隣り合わせの
中で業務を行なわなければならず、辛抱
の一年となりましたが、皆さまにおかれま
してもまん延防止等重点措置や緊急事
態宣言による外出自粛や活動制限によ
り、鬱屈とした日々を過ごされたことと
存じます。本会としては、新型コロナウイ
ルス感染症の影響による休業や失業など
で生活資金にお困りの方々に向けた特
例資金貸付の受付や相談業務を行うな
ど、町民の皆さまに寄り添いながら、感染
予防に配慮した福祉事業を進めて参り
ました。

新年あけましておめでとうございま
す。皆さま、健やかに希望に満ちた新年を
お迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、本会の各種福祉事業推進
および運営にあたり、町民の皆さまには
格別のご支援とご協力をいただき、心よ
りお礼申し上げます。

昨年一年を振り返りますと、長期化す
るコロナ禍により諸事業の中止や規模を
縮小しての開催など、目に見えず、形を
変え、我々に猛威を振るう新型コロナウ
イルスの感染リスクと常に隣り合わせの
中で業務を行なわなければならず、辛抱
の一年となりましたが、皆さまにおかれま
してもまん延防止等重点措置や緊急事
態宣言による外出自粛や活動制限によ
り、鬱屈とした日々を過ごされたことと
存じます。本会としては、新型コロナウイ
ルス感染症の影響による休業や失業など
で生活資金にお困りの方々に向けた特
例資金貸付の受付や相談業務を行うな
ど、町民の皆さまに寄り添いながら、感染
予防に配慮した福祉事業を進めて参り
ました。



新年のごあいさつ

新十津川町社会福祉協議会 会長 佐川 純

さて、本会では、町において策定される
地域福祉計画と整合性を持つ、本会の行
動計画として、「一期目となる地域福祉実
践計画の策定に向けた協議・検討など準
備を進めているところです。本会はこれ
まで住民主体の理念に基づき、行政や福
祉関係事業者などの参画による協議体
という組織特性を活かしながら、幅広い
福祉事業、多様化する福祉ニーズに柔軟
に対応する地域福祉の中核機関として、
計画の基本理念である「一人ひとりが安
心で幸せな暮らしを、みんなで支えあう
まちづくり」に向けた事業を展開して参
りましたが、今後、この地域福祉実践計
画により、本会がどのような福祉のまち
づくりを目指しているのかを町民の皆さん
に明瞭に示し、福祉サービスの総合
化を図るとともに、地域共生社会の実現
に向けた取り組みを計画的かつ効果的
に実行して参りますので、町民の皆さま
の「層のご支援とご協力をお願い申し上
げます。

結びに、この年が平穏無事であること
を願い、併せて、健やかで最良の年になり
ますよう心からご祈念し、年頭のご挨拶
いたします。

さて、本会では、町において策定される
地域福祉計画と整合性を持つ、本会の行
動計画として、「一期目となる地域福祉実
践計画の策定に向けた協議・検討など準
備を進めているところです。本会はこれ
まで住民主体の理念に基づき、行政や福
祉関係事業者などの参画による協議体
という組織特性を活かしながら、幅広い
福祉事業、多様化する福祉ニーズに柔軟
に対応する地域福祉の中核機関として、
計画の基本理念である「一人ひとりが安
心で幸せな暮らしを、みんなで支えあう
まちづくり」に向けた事業を展開して参
りましたが、今後、この地域福祉実践計
画により、本会がどのような福祉のまち
づくりを目指しているのかを町民の皆さん
に明瞭に示し、福祉サービスの総合
化を図るとともに、地域共生社会の実現
に向けた取り組みを計画的かつ効果的
に実行して参りますので、町民の皆さま
の「層のご支援とご協力をお願い申し上
げます。

結びに、この年が平穏無事であること
を願い、併せて、健やかで最良の年になり
ますよう心からご祈念し、年頭のご挨拶
いたします。

12月7日、北海道コカ・コーラボトリング
株式会社から町内の福祉施設及び事業所
にコカ・コーラ製品330本(15ケース)が寄
贈されました。

北海道コカ・コーラボトリング
よりクリスマスプレゼント



令和3年度 新十津川町社会福祉大会・福祉フェア 開催

新十津川町社会福祉大会・福祉フェアが11月3日、ゆめりあで開催され、福祉関係者や町民など約200人が参加しました。

式典では、佐川社会福祉協議会長のあいさつのあと、永年にわたり福祉に尽力された5個人に対して、次のとおり表彰状および感謝状が贈られました。

【社会福祉協議会顕彰】

▽民生委員・児童委員功劳(表彰)

中央区 後木 智子 様

▽社会福祉功劳(表彰)

文京区 前田 清明 様

▽労力的援助(感謝)

菊水区 津辻 昌子 様



福祉フェアでは、これまでに福祉のつどいの内容を一部変更し、ぴあねっとワーカーやあざれあ工房、くるみ会などの近隣作業所による製品販売や福祉用具の展示・体験が行われ、「見て、触れて、買って」福祉やボランティア活動を知る、考えるきっかけとなるイベントになりました。

福祉作文コンクール入選結果

(佳作については氏名のみ)

【小学生の部】

▽金賞

「命が教えてくれた事」

野呂 莉那(6年)

▽銀賞

「みんなが幸せ」

村田咲彩(5年)

▽金賞

「 финансанс」と日本の福祉のちがい

千葉惟榎(6年)

▽銅賞

「介護じこむらうつ側の思い」

近藤愛菜(5年)

▽銅賞

「仕事をする犬」

島宗和花(5年)

▽佳作
星新松和林金佐小賀菅
場居頭田澤藤網川原瑠偉(2年)
麻優七雪姫美咲(1年)
央央怡海志(1年)
央(2年)

【中学生の部】

▽金賞

「すべての人に健康と福祉を」

佐藤稟(1年)

▽銀賞

「ふだんのくらしおしゃわせに」

後木結衣(1年)

▽銅賞

「曾祖母を思う」

櫻井麻寿美(2年)

▽佳作

「支え合いながら樂しへる」

小林愛依(1年)

▽銅賞

「今の私にできる」と

新保心愛(2年)

▽佳作

「介護の大変さ」

岩澤佑奈(5年)

▽佳作

「岩澤優月姫(5年)

大翔(6年)

▽佳作

金澤凛(6年)

澤大(6年)

▽佳作

澤優蓮(6年)

澤大輝(6年)

熊田町長、 笹木町議会議長より祝辞をいただきあと、令和3年度ご当地ピンバッジデザインコンクールで入賞された3名に表彰状と記念品が贈られました。また、福祉作文コンクール入賞者7名による作品発表および、表彰が行われました。

第16回赤い羽根共同募金チャリティーカラオケ

12月12日、ゆめりあ生きがいホールで第16回赤い羽根チャリティーカラオケが開催されました。

コロナ禍ということもあり、さまざまな制限、制約がある中での開催となりましたが、当日は13組の出演者によるカラオケが披露されました。

チャリティーカラオケの収益は必要経費を除き、全て赤い羽根共同募金とさせていただきます。

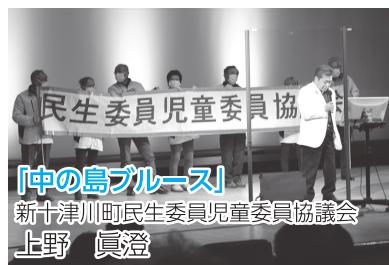
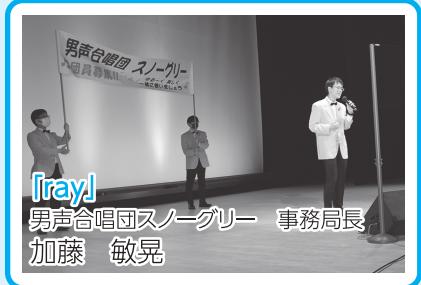
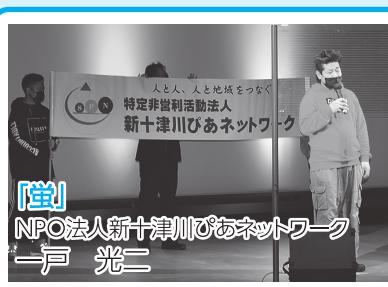
ご出演、ご来場いただいた皆さん、ありがとうございました。

チャリティーカラオケ収入

入場券

前 売 り 74,000円(148枚)
当 日 14,400円(24枚)
募金箱等 47,740円

136,140円



JJAピンネ女性部から寄贈いただきました



12月15日、JJAピンネ女性部（部長大井ケイ子さん）から社会福祉協議会へマスクケース34枚を寄贈していただきました。

長引くコロナ禍によつて団体活動ができない中、部員の皆さんのが家でできる社会貢献活動としてJJA空知女性協議会の呼びかけにより作成されました。寄贈いただいたマスクケースは福祉事務所で使用していただきました。

ありがとうございました。

橋本明友クラブから寄贈いただきました

橋本明友クラブ（会長 寺島 敏さん）から、手編みの靴下、ひざ掛け、マフラーなどを寄贈いただきました。これらはコロナ禍により、老人クラブ活動ができない中、橋本明友クラブの会員がひとつずつ作成したものです。寄贈いただいた靴下やマフラーなどは、新十津川町ボランティアセンターを通じ、高齢者施設等へ寄贈しました。

ありがとうございました。

あたたかい善意を
ありがとうございます
あられあ工房へ

・太田 八重子さん（滝川市）

・橋 照子さん（青葉区）
布、毛糸

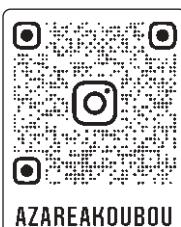
・辰口 晴さん（花月区）
レザー生地

有效地に活用させていただきます。
ありがとうございました。

インスタグラムを開設しました

地域活動支援センターあられあ工房では、あられあ工房で製作した製品や活動を広く町内外の皆さんに知つていただきため、インスタグラムを始め、製品の製作過程や製品紹介の投稿を行っていますので、ぜひご覧ください。

いいね！やフォローもよろしくお願いします！



新十津川町社協広報「ふれあい」は赤い羽根共同募金の助成を受け、発行しています。

身近な福祉の情報を募集しています！

お住まいの地域の福祉活動やボランティアなどに関する皆さんの活動や情報を社会福祉協議会広報「ふれあい」に掲載します。地域の情報を寄せください。

また、福祉やボランティア活動についての質問など、社協に聞いてみたいということがあれば、お気軽にご連絡ください。

新十津川町社会福祉協議会☎76-2600

社協雑記

一昨年の年末に、娘の影響を受けて韓国アーティストに大はまり。彼らの歌や言葉を少しでも理解したくて、韓国語の勉強を始めよう！と一念発起したのは、昨年4月のこと。それからせつせとTVの韓国語講座のテキストを購入し続けていますが、本棚には折り目のない新品のテキストが並んでいます。今年こそは、使い古したテキストが本棚に並ぶよう頑張るつもりです。□先だけになりませんように…新年に誓ってしまいました！

M・H

ご厚情感謝申し上げます
●社会福祉協議会へ

◆松下隆さん（花月区）	3万円
◆故智恵子様生前のお礼	5万円
◆小山恵美子さん（文京区）	5万円
◆故正志様生前のお礼	1,856円
◆ゆめりあ書道部会	解散にあたって
◆高瀬康子さん（花月区）	3万円
◆故ウメノ様生前のお礼	5万円
◆橋本栄子さん（弥生区）	3万円
◆故英雄様生前のお礼	5万円
◆南晴男さん（菊水区）	2万円
◆故ひさ様生前のお礼	5万円